

# 樹雨 (きさめ)



2017年  
3月号

(一社)いわき市薬剤師会  
いわき市中央台飯野4-2-4-4F  
☎ 0246-46-0430  
FAX 0246-46-0431  
URL <http://www.iwaki-pa.or.jp/>  
発行 広報情報委員会

平成 29年 3月 25日 発行

### ～認定薬剤師申請研修予定～

29.03.27 いわき市医師会 整形外科部会学術講演会  
「エビデンスに基づいた変形性膝関節症の保存療法」  
会場：いわきワシントンホテル椿山荘  
時間：18：45～20：15

### ●各種お知らせ

#### 「市薬社会保険委員会」と「いわき薬薬学連携協議会院外処方部会」からのお知らせ



〈処方せん疑義照会の確認事項〉

① 最近、後発品⇒先発品への処方変更の際に疑義照会せず、FAX報告書だけを医療機関へ送信する薬局があると基幹病院から連絡がありました。

これは疑義照会が必要な事例になりますので、ご対応のほどよろしくお願ひします。

(病院によってはプロトコルが決まっている事項がありますので、混同しないように併せてご注意ください。)

② 使用期限切れの処方せんは、疑義照会の対象ではありません。(FAXでの照会も同様)

期限切れの処方せんが薬局に持ち込まれた場合には、十分にご留意の上対応をお願いします。

\*ご不明な点がございましたら、いわき市薬剤師会の社会保険委員会までご相談ください。

#### いわき市内の病院・診療所薬剤師および保険薬局薬剤師におけるお薬手帳活用促進について

いわき市内における、病院・診療所薬剤師および保険薬局薬剤師並びに薬学教育に係る薬剤師の相互交流、情報共有を進めることを目標に、2015年11月に「いわき市薬薬学連携協議会」が発足しました。

この部会では、病院・診療所薬剤師と保険薬局薬剤師間の情報を共有し、連携していくために、お薬手帳を活用していくことが効果的なのではないかと考え、「お薬手帳の記載に関する指針」や「啓発ポスター」の作成準備をいたしております。

今後、各施設へのポスターの配布、いわき市薬剤師会ホームページからのダウンロード等予定しております。

準備が整いしだい、ご連絡しますのでよろしくお願ひ致します。

お薬手帳の記載指針、ポスターとも、趣旨をご理解いただき、運用にご協力お願ひ致します。

いわき市薬薬学連携協議会 情報部会

### - Topics -

#### のどあめでドーピング！！



1月に変更された世界反ドーピング機関(WADA)の禁止薬物リストに市販の「のどあめ」に使われる生薬「南天」などに含まれる物質で、気管を拡張する効果などがある「ヒゲナミン」が加わった。「ヒゲナミン」のほか、以前から禁止されている「エフェドリン(麻黄)」が含まれる「浅田飴」も使用不可となるので改めて注意するように。なお、龍角散には「ヒゲナミン」は使われていないので大丈夫ですとのこと。風邪の季節、アスリートからの問合せにはくれぐれも注意するように！！

小倉 明子

#### 行ってきました「市長を囲む新春の集い」



市内4ヶ所で行われた新春の集い。2ヶ所目(1/26)のいわやに行ってきました。会場は満員状態で500名程集ったようです。早いもので市長も4年目になります。震災からの復興、風評被害の払拭にあけくれ大変だったことでしょう。また、県内初の国際首脳会議「太平洋・島サミット」の開催、市制50周年等内外の行事もあり、全力疾走状態ではなかったと思います。そんな中で島サミットの評価を受け、サモア独立国のオリンピックホストタウンとなり、本日ラグビーの合宿地としての調印が行われたのはタイムリーな出来事でした。今までは震災地、原子力被害地として他地区より優遇された面があったと思われます。震災から6年、これからはいわき市の行方を見据え真価が問われることとなるのでは？

#### 花粉症についての話(点眼について・OTCについて)

春の花粉症の季節が到来しましたが、皆さま花粉症ライフをいかがお過ごしでしょうか。

今回は時期的に花粉症のお話をさせて頂きたいと思います。タイムリーな話題ではないものもあり皆さまご存知のお話かとは思いますが、おさらいを兼ねてということで宜しくお願い致します。

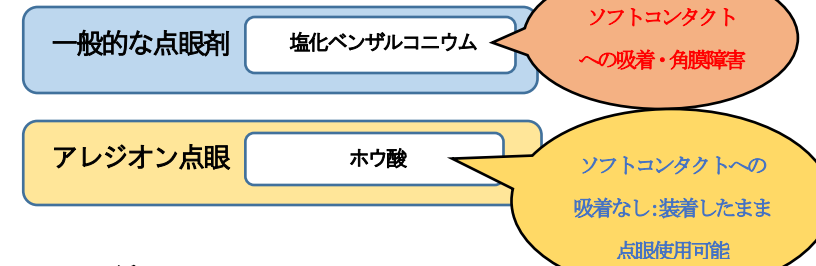
～コンタクトの上からも使用可能な点眼の話～

アレルギーの点眼剤の話です。点眼剤といえばそのほとんどがソフトコンタクトレンズの上からは使用しないことになっております。

2013年発売のアレジオン点眼ですが、2014年に防腐剤が変更になったため製剤的にはソフトコンタクトレンズの上からでも使用可能となっております。

多くの点眼剤には防腐剤として塩化ベンザルコニウムを含んでおり、この塩化ベンザルコニウムはソフトコンタクトレンズに吸着する性質を持ちます。この塩化ベンザルコニウムは角膜へ長時間接触することで角膜の障害を起こしてしまいます。

アレジオン点眼は防腐剤に塩化ベンザルコニウムではなくホウ酸を使用しており、ホウ酸はコンタクトに吸着しないため角膜への障害がないとのことで、ソフトコンタクトレンズの上からでも使用可能となっております。



～OTCの話～

2016年11月より6つの第1類医薬品が第2類医薬品へ変更になりました。

その中には花粉症に効果のある抗ヒスタミン剤を含む医薬品が3つほどございますのでご紹介いたします。

- ・アレグラFX (フェキソフェナジン塩酸塩)
- ・ストナリニZ (セチリジン塩酸塩)
- ・コンタック鼻炎Z (セチリジン塩酸塩)



第2類医薬品のため、登録販売員でも販売できるようになりました。ちなみにいずれも1月より開始のセルフメディケーション税制対象商品です。

アイランド薬局 森 泰裕